
two faced boyfriend

吹上 香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

t w o f a c e d b o y f r e i n d

【コード】

N20330

【作者名】

吹上 香

【あらすじ】

変態的なカップルのおはなし

(前書き)

すさまじい駄文だが、大丈夫か？

うざりたい、香水のおいがまとわりついた、人間たちが集まってくる…

そして、お世辞なのか、本心なのか分からない言葉を吐いてくのだ…

「ねえ、彼女とかないんでしょ？だったら、私と付き合おうよ」

「あの子、このまま、逃げちゃおうよ？」

そしてなぜにこういうことにしか、脳みその中身が使えないのだろうか…

俺はそう思うんだ…

「悪いな、俺これから、用事があるんだよ、先に上がらせてもらおうわ」

そういって、うざりたいものから離れ家路に向かう…
なんだか、いやな予感がする…

「ただいま、帰りました。ご主人様…」
ニコニコと笑顔になりながら

「遅かったね、またいったの？」
「はい…」

そっぴいながら、首輪をはめられた
「じはんにしよう？」

そういって、渡された夕飯は犬のえさ用の皿の入ったものだった…
「どっしたの？食べないの？」

心配そうな顔して自分の顔を覗き込んでくる…

「いえ、うれしいです、」

「そう、ちゃんと犬食いしてね」

ああ、こういう、気持ちに至福だ…

彼女とはこういう主従関係であるわけじゃない
ただ単に僕たちの趣味である…

それが、とてもつまなく、楽しくて仕方ない…

俺は、もてるけど彼女しか“こういう”関係になれなかったのだから、僕ももちろん彼女も楽しい…

「明日はずっと一緒に家にいようね」

彼女のその笑顔と楽しそうな、弾んでる声…

ああ、明日が待ち遠しい…

終り

(後書き)

えー、遅くなってすみません、リクエスト小説を完成させました。
あー、なんだかひどくなってしまいました、さーせん

うー、なんか、お見苦しく、まとまってない文…(´・`・´)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2033o/>

two faced boyfriend

2010年10月9日03時48分発行